

種目名	器楽合奏	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	教育芸術社
-----	------	---------	-----	--------	--	---------	-------

発行者 観 点		教育出版社	教育芸術社
1 学習指導要 領との関連		基本的な奏法を身につけながら学びのねらいをもって始まり、合奏を含めた学びあえる展開、終末はまとめの曲が設定され、見通しをもった器楽の活動ができるように工夫されている。	資質・能力の三つの柱を明示することで、器楽の学習が見通せるようにし、各教材には、「学習目標」「活動文」「音楽を形作っている要素」「深めよう！音楽」をわかりやすい表記で、生徒が主体的に学習できるよう工夫されている。
2 「あいちの 教育の基本理 念」との関連		我が国の伝統や文化の継承につながる和楽器について、わかりやすく多種取り上げている。諸外国の楽器が作られた背景や文化について取り上げ、世界に視野を広げるよう工夫されている。	我が国の伝統的な音楽やその手法を用いた教材が多く取り入れられている。諸外国の楽器を多く紹介し、その国の音楽に親しむことで、世界に視野を広げるよう工夫されている。
3 内 容	(1) 内容 の選択	「名曲旋律集」では、鑑賞と表現を横断する教材を配列するなど工夫されている。また、和楽器には口唱歌が示されている。	幅広いジャンルから親しみやすい精選された教材が選択され、生徒が主体的に取り組めるよう、段階に応じて様々な楽器で取り組めるよう配慮されている。
	(2) 内容 の程度	段階的に技能が身につくよう、明確なねらいのもと、取り組みやすく編曲された教材が配置されており、自主的な活動を促し、進んで学びあえるよう配慮されている。また、「話し合おう」では協働的な活動が展開できるよう配慮されている。	練習のポイントや手順を分かりやすく示し、楽器の基本の奏法を習得しやすいう配慮されている。「深めよう！音楽」では、思いや意図を生かせるように工夫されている。
	(3) 内容 の構成	発達段階に応じて取り扱うことができるよう編曲・構成がされており、さらに観賞や創作活動と結びつけ広げられるよう工夫されている。	各楽器の特徴やよさを感じ取ることができる教材を示し、観賞や楽器の特性を生かした創作活動も取り入れて、幅広い学習ができるよう工夫されている。
4 表記・表現 及び使用上の 便宜等		各楽器で色分けされたゾーンの中で学習内容のポイントを示し、見通しをもって学習に取り組むことができる。また、演奏している鮮明な写真や図表を多く用いるとともに、本文と関連付けながら興味関心を高められるよう見やすく適切に配置されている。	学習目標や活動例が明確に示され、学習の見通しを持ったり振り返ったりするなど、学びに向かうための工夫がされている。また、写真や楽譜は鮮明で見やすく、キャラクターによる吹き出しは親しみやすく例示され、主体的に学びあえるように工夫されている。
5 印刷・造本 等		楽器ごとに色彩が統一され、カラー印刷や写真は鮮明で、文字の大きさや書体、楽譜も読みやすいよう配慮されている。	印刷は鮮明で、文字の大きさや書体が適切であり、落ち着いた色合いで統一されている。また、中学生が描かれたイラストの表紙は親しみやすい。